

環境の整備に向けて



昭和37年(1962)6月の日本鉱業尾小屋鉱業所(『愛蔵版 ふるさと写真館』より)

昭和七年(一九三二)に日本鉱業株式会社の経営となった尾小屋^{こや}鉱山は、昭和四十六年には全鉱区が閉山となった。資源^か涸が原因であった。昭和三十七年には経営権を系列の北陸鉱山株式会社に移して経営を縮小していたが、操業を継続できなくなったのである。

このような中、^{かけはしがわ}梯川からカドミウムが検出された。昭和四十三年、厚生省は富山県のイタイタイ病の原因を神通川上流^{かみおか}神岡鉱山にあると特定した。これを機に通産省名古屋鉱山保安監督部が梯川を調査したのである。報告を受けた石川県も調査に入ったが、その内容が公表さ



閉山反対を訴える労組員(金沢市)(『愛蔵版 ふるさと写真館』より)

